

2021年度 事業報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人フリースクール札幌自由が丘学園

1 事業の成果

【オンライン授業の実施】

2021年度も新型コロナウイルス感染拡大の波は収まらず、休校やオンライン授業など様々な措置を取りながらの活動となった。感染拡大を受け5月・6月は休校・週2登校としたが、オンライン授業を行うことで学習支援を継続することができた。また、1月から3月は保護者から感染者数の増加について不安の声があがり、休校等の措置はとらなかったものの対面授業をそのままオンラインで配信するようにした(国語・英語・数学のみ)。オンライン授業を利用せず通学を継続した生徒がほとんどだったが、感染症について不安に感じていた生徒、家族が陽性者になったなどで自宅待機をしなければならなかった生徒、また、交通障害により通学することができなかった生徒がこれを利用した。前年度までのオンライン授業実践の積み重ねがあったことで、スムーズにオンライン授業を実施することができた。

一方で、生徒からは楽しみにしていた行事が行われず残念だったという声もあった。多くの生徒は対面での授業や体験的な活動を求めており、それになるべく応えたいというのが職員の思いである。今後も感染症予防のための対策をとっていくことが前提であるが、可能な限り多彩な活動を実施し、生徒の要望に応えていきたい。

【クラウドファンディング】

2021年7~8月に授業料の減額を目的としたクラウドファンディングを実施した。今回は本学園の卒業生と卒業生保護者に学園へのメッセージを寄せてもらえるよう依頼し、クラウドファンディングの期間中は定期的にそのメッセージを発信することで広報活動とした。そうした協力のおかげで、目標額150万円を超える約200万円の寄付を集めることができ、2022年度以降も授業料等減額制度を継続できることとなった。

しかし、寄付に頼った制度の継続には限界がある。全国的には不登校家庭への公的支援の事例が出てきている。また、北海道フリースクール等ネットワークでも加盟団体から同じ課題があがっている。ネットワークと連動しながら札幌市・北海道に対して家庭支援を求める活動を次年度の課題としたい。

【小学生の入学者増】

これまで本学園の在籍者は中学生が中心で、小学生の入学は少数であった。しかし2021年度はこれまでになく小学生の入学が多く、10月以降に5名の小学生が入学した。特に教科学習は小学生に合わせた授業内容への見直しが必要となり、数学・算数はボランティアスタッフの協力を得ての個別対応、英語は小学生のクラスを新設した。2022年度からは小学6年生が中学へ進学することで、また中学生中心の在籍状況となる。しかし、小学生の不登校者数増加は全国的な傾向であり、これまでも問い合わせの増加を感じていた。今後もいつ小学生の入学があっても対応できるような体制づくりが課題となる。

小学生と中学生には年齢による壁はなく、休み時間や創造活動の時間にはボードゲームやカードゲームで交流する様子がよく見られた。本学園生徒は積極的に新入生に声をかけて遊びなどに誘っており、それが新入生を受け入れる雰囲気醸成につながっている。本学園に入学してくる小学生が安心して通える環境を、職員と生徒が共につくっていくことで今後も小学生の積極的な受け入れを進めたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者数	対象者数
① 不登校児童生徒の学習に関する支援の事業	1 毎日の学習（授業形式と個別学習の指導・援助 オンライン授業を含む）	毎週 （月～金）	学園	2～3名 （ほか、ボランティアスタッフとして適宜1～3名が参加）	10～25名
	2 夏期・冬期休業期間中の特別講習	8・1月	学園		
	3 体育活動の実施と指導	5～2月	札幌市中央体育館・札幌市美香保体育館		
	4 野外活動・宿泊活動・文化芸術活動など各種の体験活動（特別活動）の実施と指導	6月～1月	野外活動：藻岩山（登山）、銭函（マリンスポーツ）、市内各公園など 宿泊活動：宿泊学習（洞爺） 文化芸術活動：札幌市民ギャラリー（芸術鑑賞）、サッポロスターライトドーム（プラネタリウム鑑賞）		
② 学校復帰と自立を求める若者への相談の事業	1 高校進学に関する指導（特別授業として）	6～7月	学園	2名	10～25名
	2 同上（日常的な関わりとして）	随時			
	3 個別相談	随時			
	4 三者面談	6～7月 11～12月			
	5 学園開放デー	5～2月			
③ 前各号に関する児童生徒若者の父母及び医療・カウンセリング専門家との各種の連携の事業	1 保護者懇談会	7月	学園	2名	5～10名
	2 不登校相談会	5月～3月	学園	2名	
	3 高校進学説明会（保護者・外部向け）	7月	学園	2名	5名
	4 収入に応じた授業料減額制度実施	4月～3月	学園	3名	8名
	5 上記減額制度継続のための寄付募集活動	7～8月	学園	2名	
④ 小学校、中学校、高等学校その他教育機関との連携の事業	1 関係各中学校との定期的な交流（出席や成績などのデータ報告）	通年	学園	2名	
	2 教育委員会等の研修の受け入れ	随時	学園	2名	5～15名
	3 北星学園大学実習生の受け入れ（社会福祉学部・文学部）	6・8～9月	学園	2名	5名
※定款事業に付随する事業 法人の広報に関する事業 （事業の普及および賛助会員の募集）	1 学園だより「希望の樹」の作成および配布	実施なし			
	2 HPの更新	通年		2名	
	3 SNSアカウントの運用	通年		2名	

(2) その他の活動

特記事項なし